4	塙町地域ブランドカアップ事業		交付金額	5,000千円	
事業内容	場町における竹林が利用減少等により荒廃しており、これらの活用と新しい農産品のブランド化を目指し、竹パウダーを利用した農産物の生産・販売つなげることで、竹パウダー製造のための雇用や、原材料として竹林を伐採整備することにより荒廃竹林の減少、オリジナルブランド化による農家所得の向上、新規就農者の確保を図る。				
	事業経費の内訳	金額	KPI		
計画	①竹林利活用事業経費・竹パウダーを製造するための竹林伐採作業員の雇用や、竹パウダー利用生産農家の増大を図る。	5,700,000	竹パウダー利用生産農家数		50戸
	②オリジナルブランド開発経費・竹パウダーによる農作 物の特徴を利用し、オリジナルブランド品を開発する。	300,000	竹パウダーブランド農産品の開発		5品
実績	①竹林利活用事業経費・竹パウダーを製造するための竹林伐採作業員の雇用や、竹パウダー利用生産農家の増大を図る。	8,227,573	竹パウダー利用生産農家数		25戸
	②オリジナルブランド開発経費・竹パウダーによる農作 物の特徴を利用し、オリジナルブランド品を開発する。	300,000	竹パウダーブランド農産品の開発		10品
	1.水稲では、食味値の向上が図られた 2.野菜関係では、道の駅を中心に販売を開始した。				
	3.都市企業の農業研修の際に活用を行った。 4.営農指導により、生産者の拡大を図った。				
	5.町内遊休竹林の整備と併せて、副産物の竹の農業 利用が図られた。				